



目黒区美術館後援展覧会

- 目黒区書作家協会展 5月16日(水)～5月20日(日)
- 目黒区美術家協会展 6月20日(水)～6月24日(日)
- 目黒区美芸作家協会展 '19年3月26日(火)～3月31日(日)

ピリエの会(目黒区美術館友の会)入会のご案内

特典 目黒区美術館で開催される企画展が無料でご覧いただけます。(有効期限1年間)

目黒区美術館の企画展のご案内等をお送りします。

会費 一般会員 2,000円 学生会員 1,500円

申込 直接現金を添えて目黒区美術館へ

目黒区美術館区民ギャラリー利用のご案内

一般の方々の作品発表の場として、区民ギャラリーの有料貸し出しを行っています。

絵画、彫刻、書、工芸、映像等の美術に関する展覧会の会場として、個人・グループ・団体で、目黒区内外を問わずご利用いただけます。

■利用期間・時間

原則として休館日をのぞく1週間を単位としてお貸ししています。1日の利用時間は、午前10時から午後6時までで、搬入・展示・搬出などの時間もこの中に含まれます。

■利用申込

希望利用期間の7～8ヵ月前の偶数月第2土曜日午前10時に美術館で利用申込抽選会を行います。

■規模・利用料

貸出単位	展示床面積	展示壁長	天井高	料金(1日)
全面	340㎡	141.0m	3.8m	24,500円
半面A	170㎡	71.5m	3.8m	12,250円
半面B	170㎡	69.5m	3.8m	12,250円

開館時間 午前10時～午後6時

*ご入館は午後5時30分まで

休館日 月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)

展示替期間

年末年始(12月28日～1月4日)

観覧料 展覧会ごとに異なります。中学生以下無料。

目黒区美術館メルマガ会員登録中!

お申し込みは、こちらのアドレスへ空メールを送信するだけで完了です。

t-mmat@sg-m.jp

こちらのQRコードからご登録も出来ます! ⇒

目黒区美術館のメルマガ会員に登録していただくと…



- ①企画展情報をお届けします!
- ②各種催事・講演会、区民ギャラリーの空き状況等情報をお届けします!
- ③メルマガ会員限定割引サービスを実施します!(不定期)



〈電車〉
JR山手線・東急目黒線・
東京メトロ南北線・都営三田線
目黒駅下車 徒歩約10分

〈バス〉
東急バス
権之助坂(目黒通り)下車
徒歩5分
田道小学校入口(山手通り)下車
徒歩3分



Meguro Museum of Art, Tokyo

公益財団法人目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館

〒153-0063 東京都目黒区目黒2-4-36 目黒区民センター敷地内

Tel.03-3714-1201 <http://www.mmat.jp>

Meguro Museum of Art, Tokyo



2018.4
2019.3
Calendar

4月	5月	6月	7月	8月	9月
日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
10月	11月	12月	1月	2月	3月
日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

没後50年 藤田嗣治 本のしごと —文字を装う絵の世界

4月14日(土)—6月10日(日) 50日間

没後50年を記念し、画家・藤田嗣治が生涯にわたって数多く手がけた挿絵本の仕事を紹介します。戦前のフランスで発行された本、1930~40年代の日本での仕事、1950年フランスに移住した後の大型豪華本の挿絵などの「本のしごと」を中心に、絵画や版画、友人に送った葉書や絵手紙、手作りの玩具、陶器なども展示し、藤田の幅広い制作活動を紹介します。



藤田嗣治 1928年頃
撮影：アンドレ・ケルテス
ulstein bild / Uniphoto Press

フィンランド陶芸 —芸術家たちのユートピア

7月14日(土)—9月6日(木) 47日間

フィンランドにおいて、ファイン・アートとしての陶芸が最も開花した1950~60年代。「黄金期」と呼ばれるこの時代に、北欧のモダンデザインとは一線を画す、フィンランド独自の陶磁器による表現が次々と生み出されました。本展では、フィンランドを代表する製陶所アラビアの所属作家の作品を中心に、フィンランド陶芸を日本で初めて系統的に紹介します。



ビルゲル・カイバイアイン 《動血(壺)》
1964年 アラビア製陶所 / 個人蔵

区展(区民作品展)

9月19日(水)—9月30日(日) 11日間

区民からの絵画・書・手工芸・写真の公募作品を展示します。主催は区展実行委員会です。(協力事業)

村上友晴展

10月13日(土)—12月6日(木) 47日間

昨今、国際的評価がさらに高まっている村上友晴は目黒区在住、現代の日本を代表する美術家です。村上は、一貫して黒い絵具や鉛筆などを用いて独自の世界を表現してきました。その静謐で凜としたモノクロームの画面からは、描き続ける行為に刻まれた悠久の時間が感じられます。村上の、祈りにも喩えられる深い精神世界を紹介します。



村上友晴《PSALM 1》(版画集)
1979年 / 目黒区美術館蔵

めぐろの子どもたち展

2019年1月19日(土)—2月3日(日) 14日間

目黒区立の幼稚園・子ども園、小学校、中学校で学ぶ子どもたちが、授業中に制作した図画工作・美術・書道などの作品を展示し、子どもたちの素直な目を通して発見された驚きや制作意欲など、心の動きが豊かに表現された力作を紹介します。あわせて米国のジョージア州チェロキー郡、及び中国の北京市東城区の子どもたちが描いた作品も展示します。

目黒区美術館コレクション展

2019年2月16日(土)—3月24日(日) 32日間

昨年、開館30周年を迎えた目黒区美術館。これまで、明治以降海外で学び活躍した日本人画家を中心に、目黒にゆかりある作家にも焦点を当て形成してきた、特色あるコレクションを、毎年この時期、さまざまなテーマを設けて紹介しています。今年は、これまでに開催した展覧会がきっかけになり、近年新たに収蔵品に加わった作品・資料なども紹介します。



青木野枝《Untitled》
1994年 / 目黒区美術館蔵
photo: Tadasu Yamamoto

教育普及

■目黒区総合庁舎建築ガイドツアー(4月—6月 4回)

村野藤吾設計の目黒区総合庁舎(旧千代田生命本社ビル/1966年)を当館建築ガイドスタッフが解説します。

■ワークショップ【自然のモチーフで遊ぶ】(7月—9月)

夏の「フィンランド陶芸展」に関連して、動物や植物をテーマに構成します。

■ワークショップ【美術を見る・知る IV】(2月—3月)

美術の基本を再確認し技法材料に焦点を当てたコース「古典技法への旅」などを開催します。

■トイコレクションプログラム アウトリーチ、トイの日

当館が所蔵する内外の優れたデザインの積み木やパズルでダイナミックに遊ぶ、親子向けのプログラムです。

■大人のための美術カフェ

各展覧会の担当学芸員が、展覧会準備のエピソードなどを気やかな雰囲気でお話します。

■美術講座1(館長トーク)

当館館長がシリーズでお話します。

■美術講座2

特定のテーマをもうけ、深く掘り下げてお話します。

■鑑賞教室(ギャラリーツアー)

目黒区内外の学校からの授業による団体鑑賞の受け入れをおこなっています。

○デザインキャンプ#8

ハーマンミラー・ジャパン株式会社との共催による、デザインに関するワークショップを行います。

○めぐろオータムアート

目黒区、めぐろパーシモンホール、目黒区美術館の共催による、音楽と美術の催しです。

*詳細については、ホームページをご覧ください。



2017年のワークショップより
photo: Sumiko Okagawa